

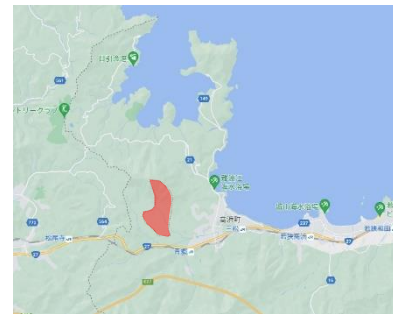
捕獲班を結成し徹底したサルの追い払いおよび点検で獣害を軽減

高浜町高野地区は、京都府にまたがる青葉山の中腹に位置し、山で囲まれているため獣害が多発している地域であった。

平成 18 年に就任した区長を中心に「高野獣害対策委員会」を設立し、平成 26 年に捕獲補助者 8 名と「高野捕獲班」を結成し有害獣を捕獲。同地区では「青郷 A 群」と呼ばれる大きなサルの群れが出没し被害を出していたが、「捕獲班」が追い払いや集落点検を実施し被害を防止している。

地区の概要

地区名	高浜町高野地区
戸数	47 戸（うち農家 30 戸）
人口	100 人
耕作面積	6.2 ヘクタール
主な生産物	水稲、野菜
対策開始年度	平成 26 年度から



高浜町高野地区の地図

被害の状況と課題

- 山に囲まれている地形のため、イノシシ、シカ、サルによる獣害に悩まされていた。
- 特にサルに関しては、100 頭ほどを群れとする青郷 A 群の行動範囲にあり、年間を通して集落の農作物被害に悩まされていた。
- 集落の捕獲体制に不安があった。
- サルの追い払いや集落点検をする体制が整っていなかった。
- 放任果樹が増加し、サルによる食害もあったため、それら樹木の伐採も必要であった。



全面荒らされた集落の田んぼ



サルによる野菜の壊滅的被害

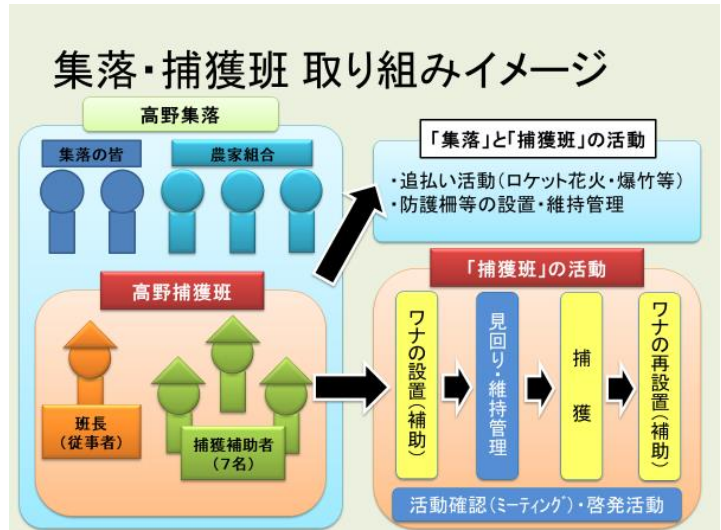
取組の内容

【捕獲班の結成まで】

- 平成 15 年 農家組合でサル追払い開始
- 平成 18 年 高野獣害対策委員会設立（当初 3 人）
- 平成 19 年 狩猟免許（わな猟）取得
- 平成 26 年 「捕獲補助者」講習受講 平成 26 年 6 月結成 8 名

【捕獲班の活動】

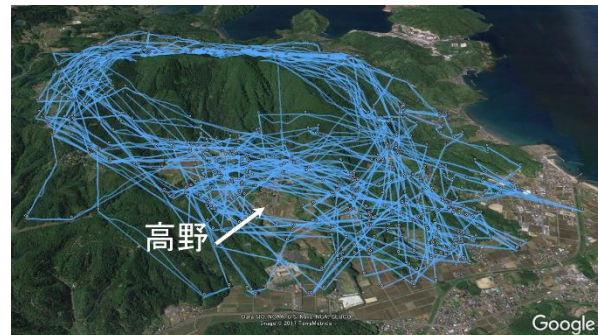
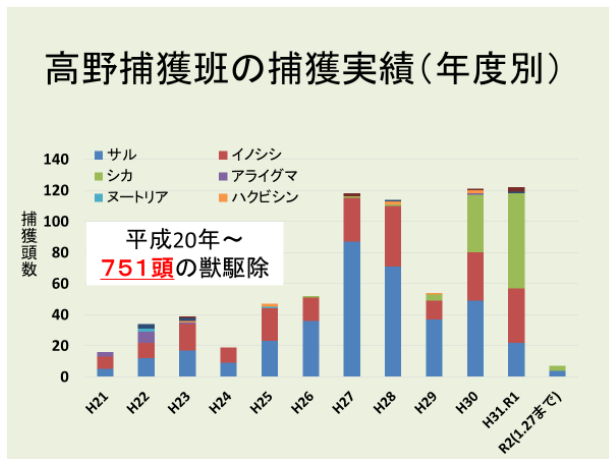
- ① 集落ぐるみの追い払い作業（ロケット花火・爆竹・パチンコなどを使用）
- ② 獣害防止柵の設置、点検活動
- ③ 捕獲活動（檻の設置および設置補助、檻の管理）
- ④ 活動の振り返り（打合せ、会合の実施 [檻設置～捕獲までビデオ等確認も]）
- ⑤ 啓発活動（放置野菜・果樹の除去、活動への参加呼びかけ）



取組の成果

○安定した捕獲体制を構築

○サルが寄り付かない集落を実現



ニホンザル・青郷A群の行動軌跡
(高野区を避けるように移動)

○放任果樹の伐採 計 50 本 (H30～)

集落の意見

- ・自分たちで出来ることは、可能な限り自分たちで行う！
- ・農作業は、自分たちの「生きがい・楽しみ」であり、獣害対策は「生きがい・楽しみ」と「高野区（集落）」を守る一つの手段である！

今後の課題・取組

- ・集落のみんな（特に若い世代）に、いかに参加意識を持ってもらうか。
- ・集落内はもちろんのこと、行政や猟友会等、関係機関との連携体制を強化する。